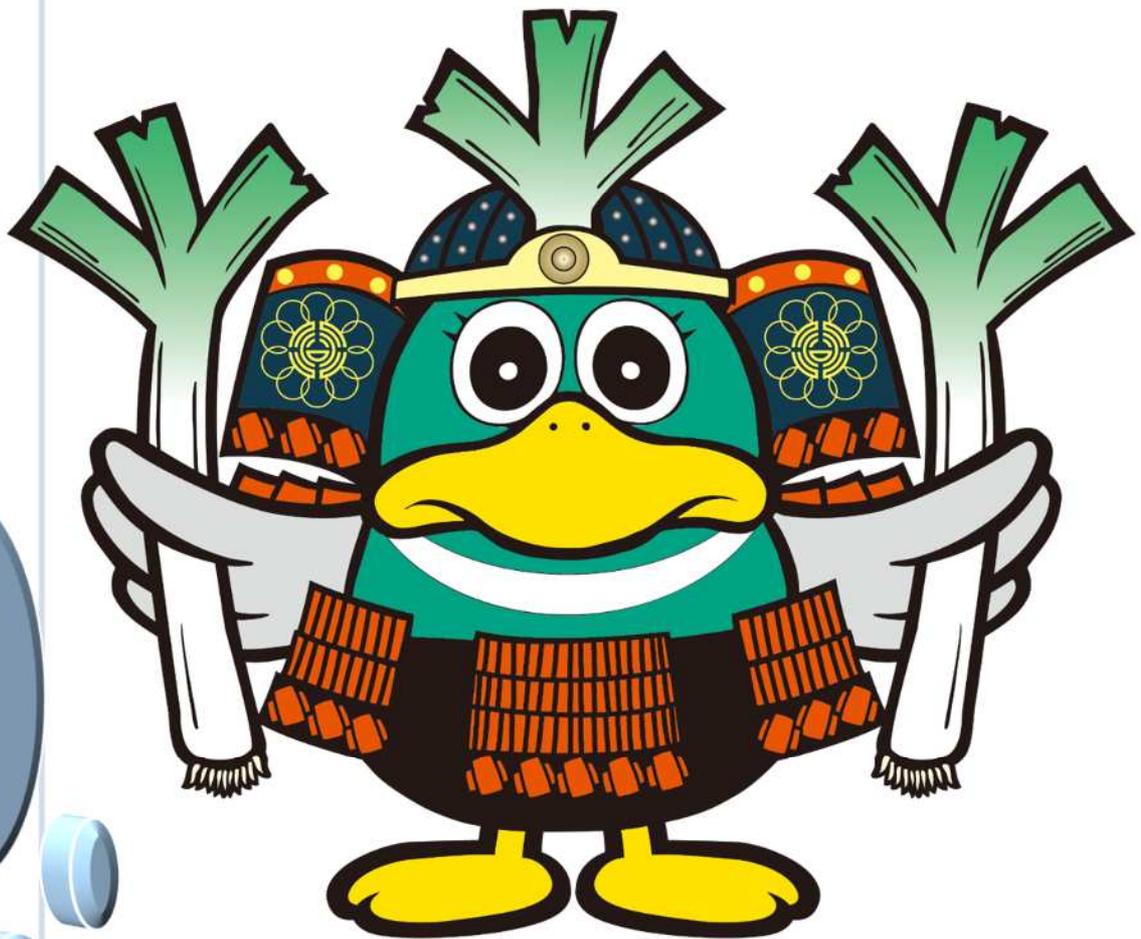


こしがやしのよさん
2023



越谷特別市民
ガーヤちゃん



Koshigaya City 2023

『こしがやしのよさん』

について…

自治体が作成する予算書は、普段皆さんが聞きなれない用語やたくさんの数字が記載されていて、なかなか理解しにくいものです。

そこで、越谷市では、平成15年度当初予算より、各事業別の予算の状況や事業概要などをご覧いただけるよう、事業別予算書を作成してまいりました。

しかし、ぶ厚い予算書をすべて見ることは、とても大変ですので、この冊子では、表やグラフを交えながら、わかりやすく予算の内容をお知らせするよう工夫しました。

この『こしがやしのよさん』を通じて、どんな事業をいくらかけて行っているのかなど、市政に対する関心を持っていただければと思います。

※万円単位で表記している箇所は、1万円未満を四捨五入しています。
また、億円単位で表記している箇所は、1億円未満を四捨五入しています。
このため、合計と一致しない場合があります。



1	予算の基礎
6	収入(歳入):一般会計
11	支出(歳出):一般会計
13	令和5年度の主な取組
19	資料集

越谷市の沿革

時 期	出来事
昭和29年11月3日	2町8カ村の合併により越谷町誕生
昭和33年11月3日	市制施行 県下22番目、全国543番目
昭和51年9月	人口20万人突破
昭和60年5月	人口25万人突破
平成8年12月	人口30万人突破
平成15年4月1日	特例市に移行
平成27年4月1日	中核市に移行

予算の基礎

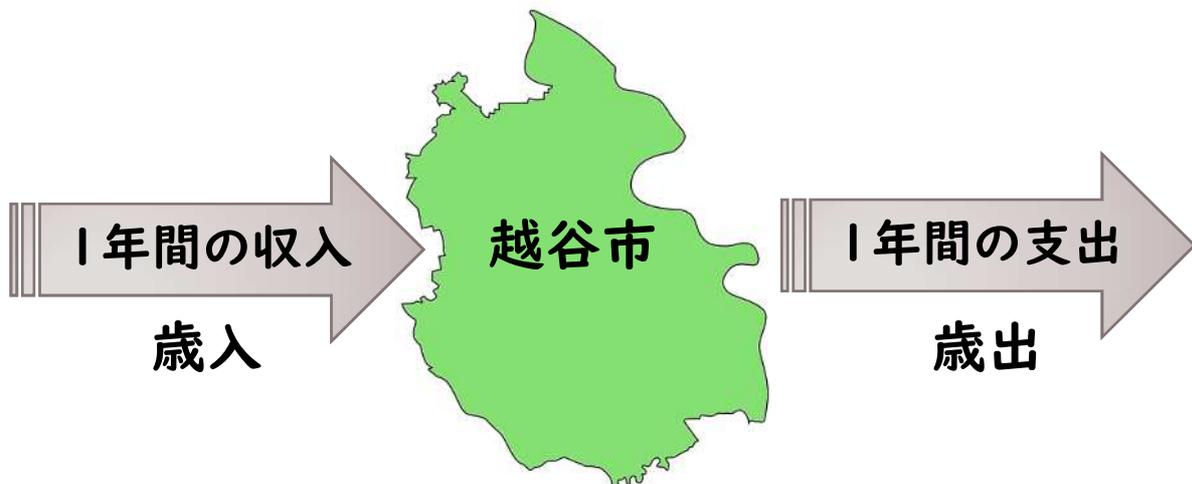
Q

そもそも、予算って、なに？

A

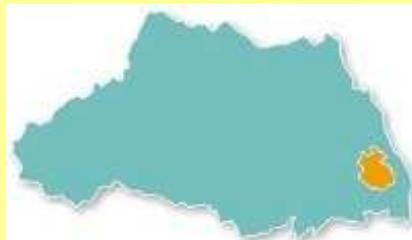
予算は、1年間の「収入」と「支出」を見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年の3月まで）にどのくらいの収入があるのか、また、その収入をもとに、行政サービスをどのように行うのか計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。越谷市に入ってくる収入を「歳入」、支払などの支出を「歳出」と呼んでいます。



地勢

越谷市は埼玉県 of 東南部に位置し、東京都心から北へ25キロメートルという地理的環境にあります。平成8年12月には、県内6番目の「人口30万都市」の仲間入りをするなど、県南東部の中核都市として発展を続けてきました。



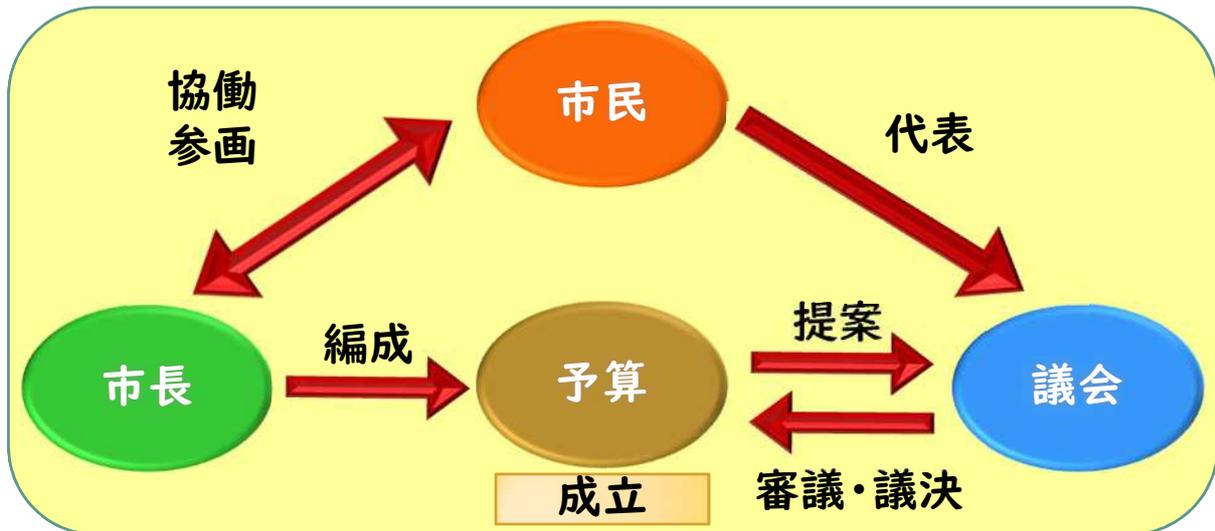
Q

予算って、どうやって決まるの？

A

市長が予算案を作り、市議会へ提出します。そして、市議会の審議と議決によって、予算が成立します。

越谷市の各事業の担当課等は、さまざまな分野の最上位計画である総合振興計画に加え、市民の皆さんの意見や要望などをあわせて、1年間の行政サービスを検討し、必要な予算の要求を行います。市長は、担当課等との調整を重ね、予算案としてまとめ、市議会に提出します。市民を代表する市議会議員は、提案された予算案を審議した上で、市議会の議決によって予算を決めます。



Q

予算は、変えられるの？

A

補正予算によって、変えることができます。

1年間の予算を見積もるときに予測できなかったことがおこることもあります。そうした時には、予算を変えることが必要です。市長が変更する予算案を作り、市議会で審議、議決されることによって成立します。これを補正予算といいます。

Q

1年間の流れはどうなってるの？

A

予算の1年間の流れは、以下ようになります。





令和5年度の越谷市の予算は？



一般会計、特別会計、企業会計の予算を合わせると1,946億9,930万円となります。

一般会計とは？

福祉、教育、道路整備などを進める基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計とは？

国民健康保険や介護保険など特定の目的の会計で、越谷市には7の特別会計があります。

企業会計とは？

市が経営する企業の会計です。病院事業会計（市立病院）と公共下水道事業会計がこれにあたります。

一般会計
1,118億円

特別会計
593億5,400万円

企業会計
235億4,530万円

国民健康保険	306億5,000万円
後期高齢者医療	50億0,000万円
介護保険	212億4,000万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金	3,500万円
東越谷土地区画整理	4,000万円
西大袋土地区画整理	20億0,000万円
公共用地先行取得	3億8,900万円
特別会計合計	593億5,400万円

病院	133億5,140万円
公共下水道	101億9,390万円
企業会計合計	235億4,530万円



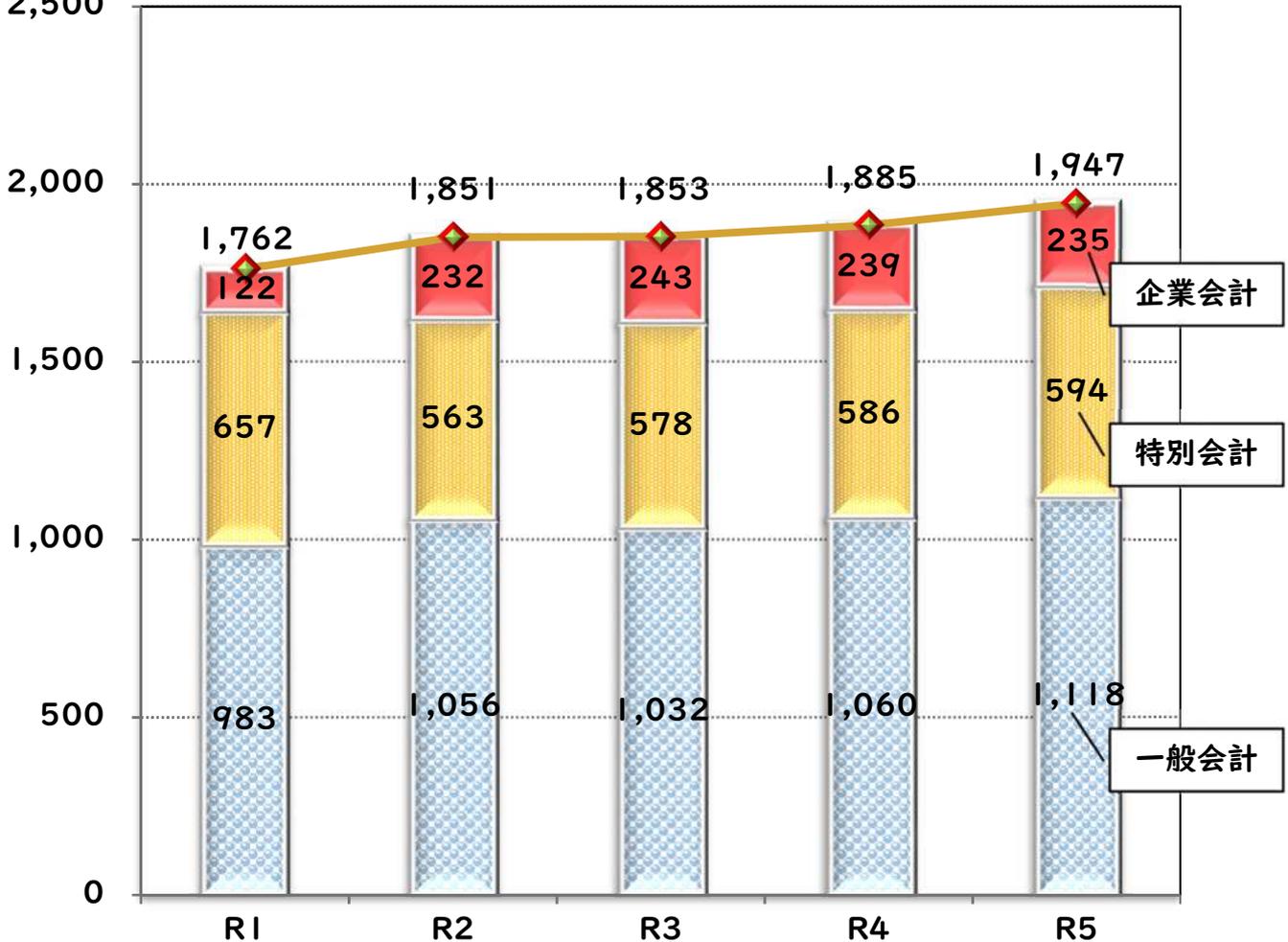
Q

今年の予算は多いの？少ないの？

A

過去5年間で1番多い予算額です。
なお、過去5年間の予算総額は、以下のとおりです。

(単位:億円)
2,500



越谷市の市章



10個の外輪は、合併した2町8カ村を表し、中央にカタカナの「コ」を4つ集めて「越(こし)」の意味、中心は「谷」の文字を図案化したものです。

図案は、町村合併後、町民の皆さんから募集したもので、町章として昭和30年1月10日制定。その後、市制施行とともに市章となりました。



収入(歳入):一般会計



越谷市には、どんな収入があるの？

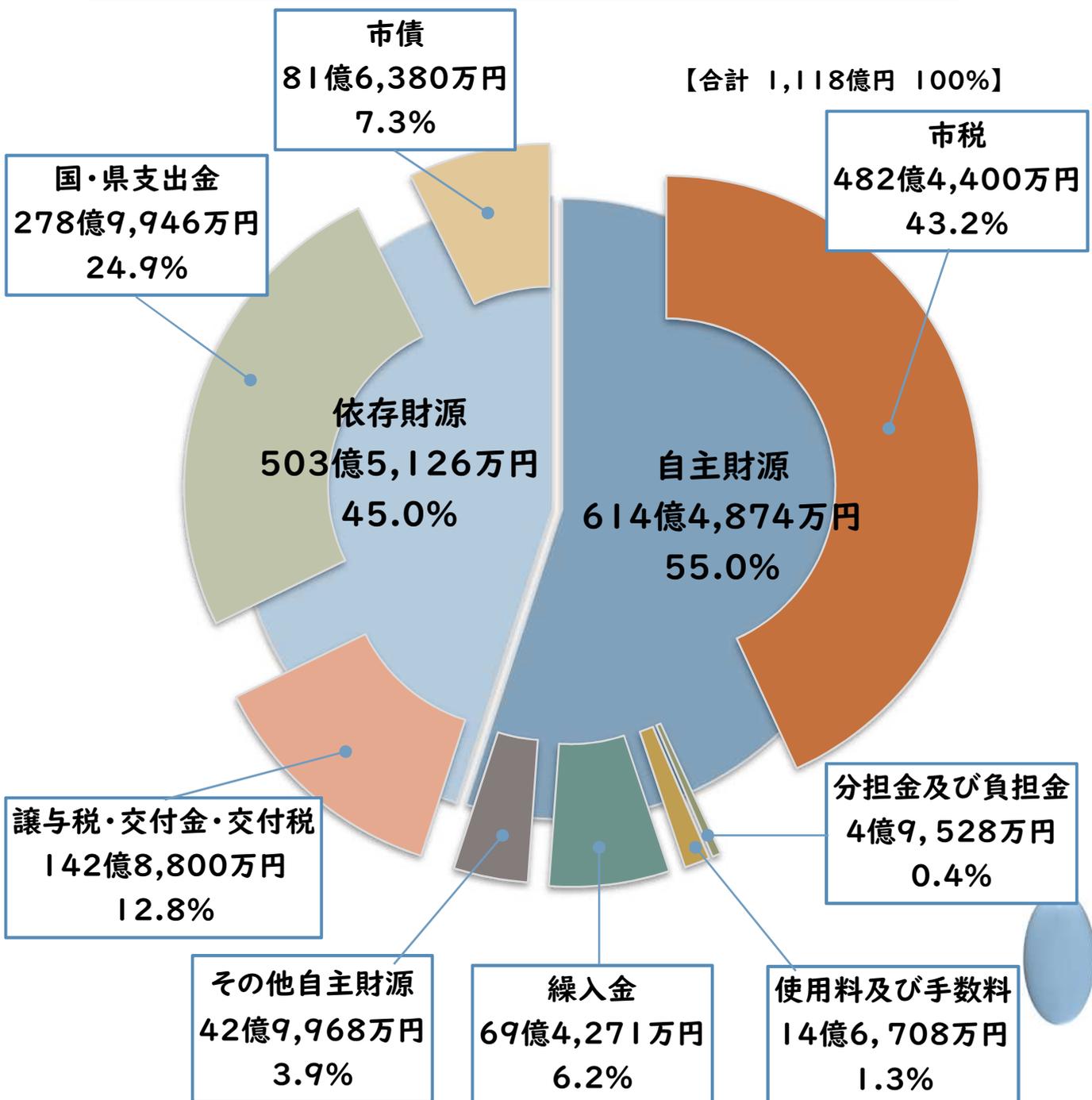
項目	説明	金額	前年度比
自主財源	市が自主的に調達できる収入	614億4,874万円	+9.1%
市税	皆さんが市に納める税金	482億4,400万円	+3.9%
分担金及び負担金	事業の経費の一部を利益を受ける程度に応じて利用者に負担していただくお金	4億9,528万円	+5.4%
使用料及び手数料	施設の利用や証明書を発行する際にいただくお金	14億6,708万円	+0.1%
繰入金	各種基金(貯金・運用資金)を取り崩して使うお金	69億4,271万円	+78.7%
その他	寄附金、不動産売払いなどの財産収入、前年度からの繰越金、諸収入	42億9,968万円	+5.0%
依存財源	国や県から交付されたり、割り当てられるお金や市債	503億5,126万円	+1.4%
譲与税・交付金・交付税	皆さんが国に納めた税金の一部。使い道は自由	142億8,800万円	+8.5%
国・県支出金	皆さんが国や県に納めた税金の一部。使い道は決められている。	278億9,946万円	▲1.3%
市債	国や銀行などからの借入れ(借金)	81億6,380万円	▲0.7%
合計		1,118億円	+5.5%

Q

自主財源と依存財源の割合は、どんな意味があるの？

A

自主財源が多いほど、財政が安定し、自主的な事業をたくさんできるようになります。越谷市は、自主財源の比率が55.0%となっています。



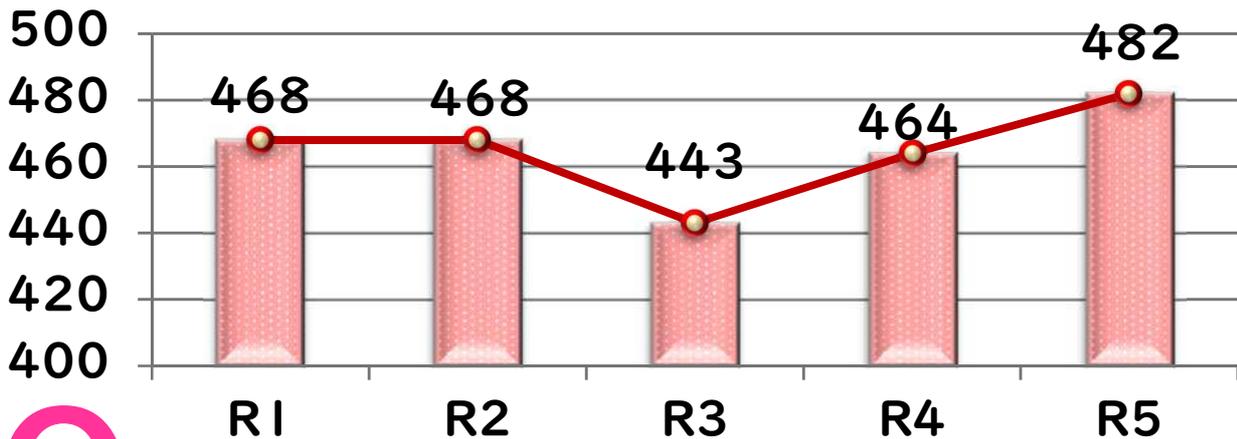
Q

市税は増えるの？

A

令和5年度は、個人市民税や固定資産税などにおいて、増収を見込んでおります。

(単位：億円) ※表示単位未満切捨て



Q

市税って、何種類あるの？

A

越谷市に直接入る税(市税)は、7種類あります。

税目	説明	予算額
個人市民税	市民の方が給与などの所得に応じて納める税	212億6,100万円
法人市民税	市内の会社が収益に応じて納める税	25億100万円
固定資産税	土地や家屋などを所有する方が納める税	186億8,200万円
軽自動車税	軽自動車や原動機付自転車などをお持ちの方が納める税	4億6,500万円
市たばこ税	たばこを買った方が納める税	22億3,000万円
事業所税	市内の一定規模以上の会社が納める税	7億1,500万円
都市計画税	市街化区域に土地や建物を所有している方が納める税	23億9,000万円

Q

借金があると聞いたけど、どうして借金をするの？

A

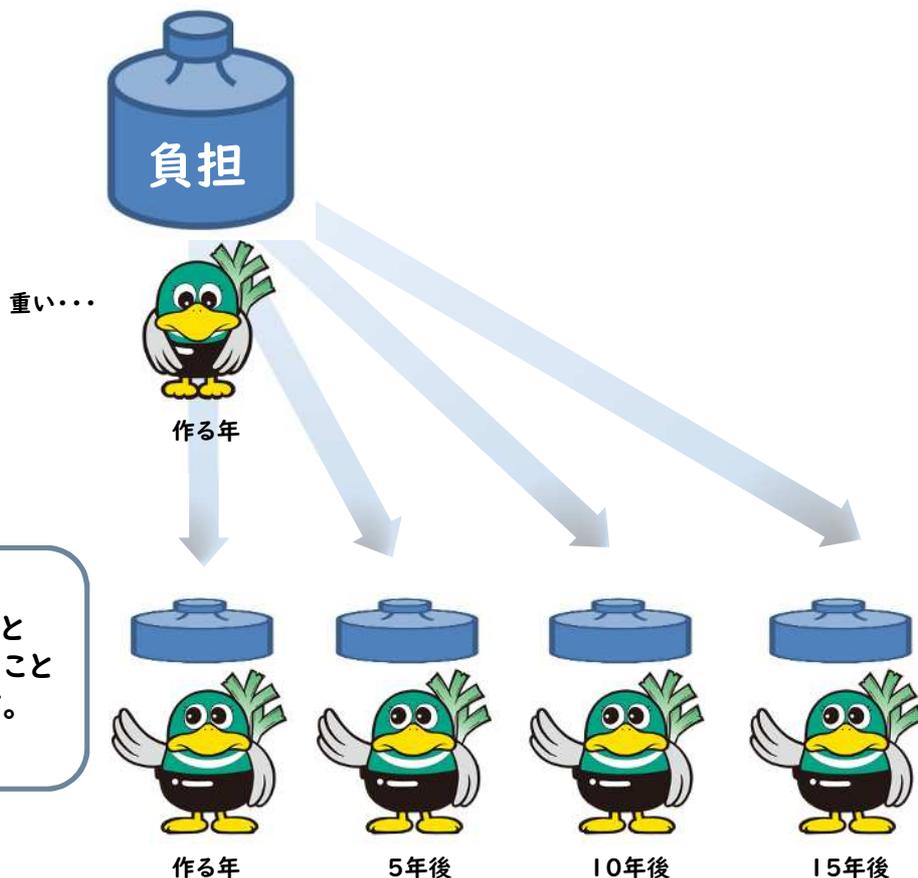
借金があるのに大丈夫なの？

借金には、負担の公平化の役割もあります。市では、将来を見据えて新たな借金を抑制しています。

市債は借金ですから、無いほうが良いと考えるのがあたりまえです。でも、公園や道路などの整備に必要なお金を1年間の予算でまかなってしまうと、その年は他の仕事が出来なくなってしまいます。

それに公園や道路はこれから長い間、たくさんの方が利用する施設ですから、将来の市民の方にも平等に費用を負担していただくことも、市債を発行する理由の1つなのです。

越谷市では、通常債の借入額を原則50億円以内とし、借入残高の削減に努めています。



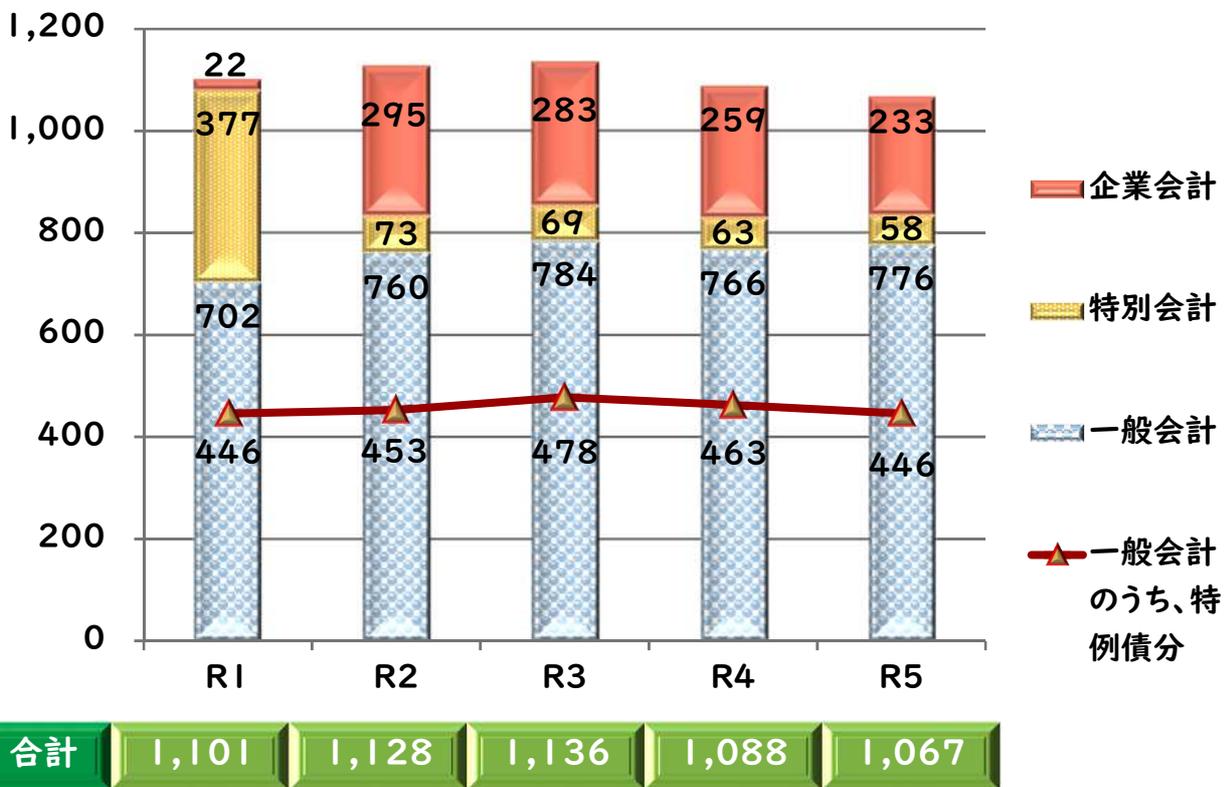


借金（市債）は増えるの？



特別会計分や企業会計分が減少しているため、全体としては少なくなっています。しかし、一般会計分は、通常債の影響で増加しています。

(単位:億円)



市債は、大きな工事をするとき、国や金融機関などから借り入れるお金です。これを通常債といいます。

そのほかに、国の都合で借り入れるお金があり、これを特例債といいます。本来国から配られる「地方交付税」というお金が不足した分を、市が代わりに借金をしてまかなう「臨時財政対策債」や、税の振り替わりである「減税補てん債」などがあります。

特例債は、市の権限で決定することができません。



支出(歳出):一般会計

Q

支出(歳出)の内訳はどのような
になっているの?

A

支出(歳出)は、福祉や教育など14の目的に分けて
います。

それぞれが、人件費や投資的経費などといった性質の経費で構成さ
れています。

議会費 (市議会の運営) 5億8,399万円	総務費 (市の全般的な仕事) 118億8,273万円	民生費 (社会福祉や児童福祉など) 521億2,676万円
衛生費 (医療や環境保全) 113億7,413万円	労働費 (勤労者福祉や就労支援など) 6,932万円	農林水産業費 (農業の振興) 8億2,565万円
商工費 (商工業や観光の振興) 4億2,208万円	土木費 (道路や公園等の整備) 92億7,593万円	消防費 (防災・消防・救急など) 40億170万円
教育費 (学校教育や社会教育など) 133億1,515万円	公債費 (借り入れたお金の返済) 77億8,353万円	その他 (災害時に必要なお金など) 1億3,902万円

たとえば・・・
1つの目的は、色々な性質を
持つ支出によって構成され
ています。

人件費
給料や手当
など

教育費
133億1,515万円

**投資的
経費**

校舎の改修
など

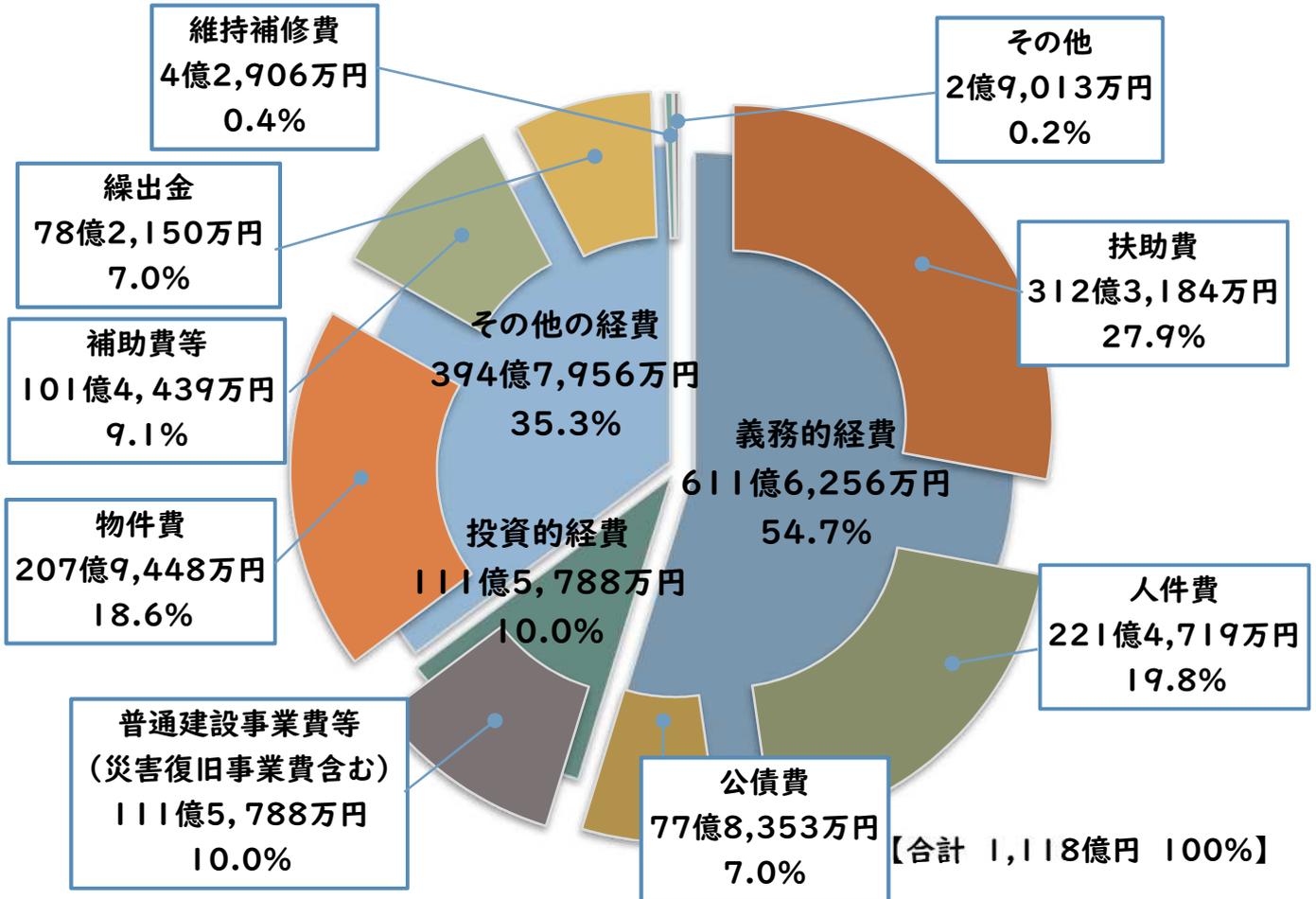
物件費
電気代や消
耗品など

Q

支出（歳出）を性質で分けると、どのようになるの？

A

支出（歳出）を性質で分けると、扶助費や人件費など13に分類されます。



扶助費	児童福祉費、生活保護費などの福祉や医療に係る経費
人件費	職員の給与などに係る経費
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債の返済金
普通建設事業費等	道路や学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備に係る経費、災害復旧費
物件費	光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料など
補助費等	一部事務組合に対する負担金など
繰出金	特別会計の収入を補うための経費
維持補修費	公共用施設等の維持管理に係る経費
その他	積立金、貸付金、予備費

義務的経費は、毎年必ず支出しなければならない経費です。



令和5年度の主な取組

令和5年度予算の中から事業をピックアップし、事業概要と今年度の新たな取組などをご紹介します。

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
シティプロモーション推進事業 (総務費)	1,424万円	<p>地域の個性や優位性を活かし選ばれるまちになるため、本市の魅力や特色、住みやすさ等について、市内外のターゲット層へ積極的にPRを行う。</p> <p>また、「食」をはじめとする地域の魅力を効果的に発信することで、本市の知名度やイメージ向上を図り、将来的な移住人口の獲得及び定住促進を図る。</p> <p>【今年度の取組】 市の地域資源を活用し、持続可能なまちの推進を目的としたアクションプランを策定する。</p>	広報シティプロモーション課
総合行政情報化推進事業 (総務費)	2,062万円	<p>「越谷市情報化推進計画」に基づき、市民サービスの向上や業務効率化等に向けて行政のデジタル化を推進する。</p> <p>【今年度の取組】 最高デジタル責任者を設置し、各種申請手続きのオンライン化による利便性の向上や、AI・RPA等を活用した業務の効率化などに取組む。</p>	行政デジタル推進課
災害予防対策事業 (総務費)	7,196万円	<p>災害予防対策として、防災知識啓発、防災訓練、備蓄資器材整備、防災行政無線管理、防災気象情報取得等の事業を実施する。</p> <p>【今年度の取組】 防災ラジオの有償配布台数を増やす。</p>	危機管理室
成年後見制度利用支援事業 (民生費)	1,045万円	<p>権利の擁護及び福祉の増進を図るため、成年後見等の審判申立に係る経費及び後見人等の経費について支援する。</p> <p>【今年度の取組】 市長申立以外の後見人等を報酬助成対象に追加する。</p>	障害福祉課
地域生活支援拠点事業 (民生費)	8,331万円	<p>障がい者の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、地域全体で生活を支えるため、家庭での緊急時にショートステイ等を活用した受入対応や自立等に当たっての体験の機会の提供などを行う地域生活支援拠点等の運用を行う。</p> <p>【今年度の取組】 障がい者が安心して地域での生活を送るための新たな役割を、現行の障がい者等相談支援センターに追加して「基幹相談支援センター」とし、相談業務の機能強化を図る。</p>	障害福祉課

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
日常生活支援事業 (民生費)	150万円	日常生活を支援するための福祉サービスを提供することにより、高齢者の在宅福祉の推進を図る。 【今年度の取組】 加齢性難聴高齢者に対し、補聴器の購入費用の一部を助成する。	地域包括ケア課
家族介護支援事業 (民生費)	450万円	全てのケアラー（家族介護者等）が個人として尊重され、健康で、文化的な生活を営むことができる社会の実現を目指し、支援体制の充実を図る。 【今年度の取組】 介護者の現状と支援ニーズを把握するための実態調査を行う。	地域包括ケア課
社会参加推進事業 (民生費)	408万円	高齢者の社会参加を推進するため、介護支援ボランティア制度やスマートフォンの健康アプリを活用した取組などを通じて、高齢者の健康づくり・介護予防に資する事業を総合的に実施する。 【今年度の取組】 高齢者の生きがい対策・フレイル予防を推進するため、健康アプリを活用した取組等を実施する。	地域共生推進課
子育て支援事業 (民生費)	5,040万円	安心して子育てすることのできる環境を整備し、子育て中の親の不安や孤立感の解消を図る。 【今年度の取組】 レイクタウン地区の子育てサロン（出張ひろば）の開催回数を週1回から週2回に増やす。	子ども施策推進課

市の鳥：シラコバト

昭和63年11月3日制定。ハト目ハト科。
全長30センチ前後の乳白色のハトで、
首には黒い線が入っています。

戦後、数が激減し、今では越谷市を中心
とした関東地方の一部にのみ生息する貴重な鳥です。

昭和31年に国の天然記念物に、40年には県民の鳥に定められるなど、まさに越谷市の鳥にふさわしいものです。



事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
子育て充実事業 (民生費)	1億 6,631万円	<p>小規模保育事業所を整備する法人等に対し助成を行い、安心して子どもを育てることができる環境を整備する。</p> <p>【今年度の取組】 子どもの置き去り事故を防止するため、送迎バスへの安全装置設置費用に係る補助金を交付する。</p>	子ども施策推進課
障がい児支援事業 (民生費)	5,240万円	<p>国による「こどものバス送迎・安全徹底プラン」に基づき、障害児通所支援事業所に対し、送迎用バスの安全装置改修等への支援を行う。</p> <p>【今年度の取組】 送迎バスへの安全装置設置費用や、子どもの登降園管理などのICT化に係る補助金を交付する。</p>	子ども施策推進課
(仮称)緑の森公園 保育所整備事業 (民生費)	5億 42万円	(仮称)緑の森公園保育所の整備を進める。	保育施設課
プレーパーク運営費 (民生費)	819万円	<p>プレーパークを開催し、自由な遊びの体験から子どもの自主性や創造性を育むことにより、子どもたちの健全育成を推進する。</p> <p>【今年度の取組】 移動型拠点施設とするための車両を購入する。</p>	青少年課
がん検診等事業 (衛生費)	4億 6,103万円	<p>各種がん検診を実施することにより、がんの早期発見・早期治療につなげるとともに、予防知識の普及を図る。 また、結核検診を実施し、結核の早期発見に努め、感染を防止する。</p> <p>【今年度の取組】 乳がん検診において、二重読影を行う。</p>	健康づくり推進課
新型コロナウイルス ワクチン接種事業 (衛生費)	15億 6,330万円	新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため、新型コロナウイルスワクチンの接種を行う。	健康づくり推進課
感染症対策事業 (衛生費)	7億 4,169万円	<p>緊急事態措置等の際に、障がい者施設、高齢者施設、障がい児施設における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、施設従事者等を対象とした抗原検査を実施する。</p>	<p>障害福祉課 介護保険課 子ども施策推進課</p>
		<p>感染症の発生予防及びまん延防止を図るため、患者への対応、健診、検査、相談、啓発、医療費の助成等を行う。併せて、感染症患者対応に係る体制を維持する。</p>	感染症保健対策課

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
地球温暖化対策推進事業 (衛生費)	2,042万円	<p>地球温暖化対策を推進するためSDGsの理念を踏まえた「環境管理計画」に基づき、市民、事業者との協働により、ゼロカーボンシティの実現に向け脱炭素推進の検討を行うとともに、環境意識の高揚を図る。</p> <p>また、森林環境譲与税を活用した木材利用や森林保全の普及啓発を図る。</p> <p>【今年度の取組】 「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」に向けて、エネルギーマネジメントの基本的枠組みの検討と、脱炭素コンソーシアムの運営を行う。</p>	環境政策課
ものづくり産業育成事業 (商工費)	320万円	<p>優れた技術・製品・サービスや先進的なビジネスモデルを提供するものづくり産業等を支援する。</p> <p>【今年度の取組】 地域で活躍する企業のプロモーションを実施し、認知度向上による企業間のマッチングや市民との繋がりによる雇用確保に取組む。</p>	経済振興課
観光推進事業 (商工費)	8,368万円	<p>一般社団法人越谷市観光協会と連携し、各種観光事業を支援するとともに、水辺を活用したにぎわいの創出に取り組み、観光振興を図る。</p> <p>【今年度の取組】 大相模調節池においてイベント等を実施し、水辺活用の機運醸成を図る。 また、第二期観光振興計画を策定する。</p>	経済振興課
電線類地中化事業 (土木費)	900万円	<p>安全で快適な歩道空間の確保、都市災害の防止及び都市景観の向上を図るため、電線類の地中化を進める。</p> <p>【今年度の取組】 千間台駅西口線の予備設計を行う。</p>	道路建設課
流域貯留浸透事業 (土木費)	2,800万円	<p>流域貯留施設の機能維持・改善を図るため、施設の浚渫を行う。</p> <p>【今年度の取組】 中川・綾瀬川流域の治水対策として、貯留施設による雨水流出抑制計画を策定する。</p>	河川課
公共交通事業 (土木費)	965万円	<p>越谷市地域公共交通計画に基づき、利便性が高く持続可能な交通ネットワークの形成を図る。</p> <p>また、駅ホームドア整備事業を行う鉄道事業者への支援を行う。</p> <p>【今年度の取組】 本市に適した公共交通の形を検討するため、「持続可能な公共交通に関するアンケート調査」を行う。</p>	都市計画課

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
市営住宅施設管理費 (土木費)	4,118万円	<p>公営住宅法による管理代行制度等の活用により市営住宅における入居者の管理等を行い、入居者の安全確保と住環境の向上を図るとともに、業務の効率化を推進する。</p> <p>【今年度の取組】 市営住宅の継続的な供給を図るため、市営住宅再整備基本計画を策定する。</p>	建築住宅課
火災・救助活動事業 (消防費)	3,301万円	<p>火災をはじめとする各種災害に対し、迅速かつ的確に活動できるよう、消防・救助車両及び資機材の維持管理を行う。</p> <p>【今年度の取組】 各種災害に迅速・的確に対応できるよう、小型無人航空機(ドローン)を購入する。</p>	警防課
消防指令業務共同運用事業 (消防費)	2,280万円	<p>県東南部地域の消防指令業務を共同で管理・執行する、(仮称)共同消防指令センターについて、令和8年4月開設に向けた整備に着手する。</p>	消防総務課
共同消防指令センター整備事業 (消防費)	5億700万円		
救急自動車等整備事業 (消防費)	3,500万円	<p>【今年度の取組】 増加する救急需要に迅速かつ的確に対応するため、高規格救急自動車(高度救命処置用資機材を含む)を1台増車する。</p>	救急課
学校図書館運営活性化事業 (教育費)	6,016万円	<p>授業における図書資料の活用や司書教諭及び学校図書館運営ボランティアとの連携による学校図書館の充実、活性化を図り、児童生徒の読書活動を推進するため、小中学校に学校司書を配置する。</p> <p>【今年度の取組】 学校司書を増員し、児童生徒の学びや読書活動を支援する。</p>	指導課
校内系ネットワーク運用事業 (教育費)	9億7,480万円	<p>市内小・中学校44校の全児童生徒の学力及び情報機器活用能力の向上を図るとともに、学校内での日常的なコンピュータ機器等の活用により、児童生徒の論理的な思考力、創造力及び表現力等を高める。</p> <p>【今年度の取組】 小中学校の特別教室にアクセスポイントを設置する。</p>	教育センター

事業名 (款名)	予算額	事業概要	課所室名
小中学校施設改修費 (教育費)	11億 7,470万円	経年による老朽化で施設・設備の機能が低下してきている状況を改善するため、緊急性の高いところから計画的に老朽箇所を改善し、施設・設備の機能維持及び延命化を図るとともに、児童生徒・教職員が安心して学校生活を送ることができ環境を確保する。 【今年度の取組】 小中学校の校舎及び屋内運動場をLED照明に順次切替える。	学校管理課
屋内運動場等空調設備設置事業 (教育費)	9億 4,070万円	安全・安心で快適な教育環境の確保及び災害時における避難所の暑熱対策のため、市内小中学校の屋内運動場及び武道場に空調設備を設置する。	学校管理課
屋外体育施設管理運営費 (教育費)	4億 6,878万円	多くの市民がスポーツ・レクリエーションを楽しむことができるよう、主な屋外体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、効率的かつ効果的な管理運営に努めるとともに、利用促進及びサービスの向上を図る。 【今年度の取組】 しらこぼと運動公園競技場の日本陸上競技連盟第3種公認の更新に向けた改修及び備品整備を行う。	スポーツ振興課



市の木:ケヤキ

昭和53年11月3日制定。ニレ科落葉高木。

制定理由

- 昔から武蔵野の風景を思わせる木であり、市内にも多く、越谷市の自然条件に合う。
- 根を大地に張り、まっすぐに伸びた幹の上に大きく枝を広げた雄姿は、堂々としており、ますます発展していく越谷市にふさわしい。



越谷市は、元荒川、大落古利根川、綾瀬川、新方(にいがた)川、中川の一级河川や葛西用水、末田(すえだ)大用水、谷古田(やこた)用水など多くの河川用水が流れ、古くから自然に恵まれた「水郷こしがや」と呼ばれてきました。

道路は国道4号と国道463号の2本の国道が走り、鉄道は東西にJR武蔵野線、南北に東武鉄道伊勢崎線(東武スカイツリーライン)が走っています。

会計別一覽表

(単位：千円、%)

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	増減率
一 般 会 計	111,800,000	106,000,000	5,800,000	5.5
特 別 会 計	59,354,000	58,589,000	765,000	1.3
国民健康保険	30,650,000	31,010,000	▲ 360,000	▲ 1.2
後期高齢者医療	5,000,000	4,800,000	200,000	4.2
介護保険	21,240,000	20,730,000	510,000	2.5
母子父子寡婦福祉資金貸付金	35,000	39,000	▲ 4,000	▲ 10.3
東越谷土地区画整理	40,000	50,000	▲ 10,000	▲ 20.0
西大袋土地区画整理	2,000,000	1,630,000	370,000	22.7
公共用地先行取得	389,000	260,000	129,000	49.6
七左第一土地区画整理	-	70,000	▲ 70,000	皆減
病院事業会計	13,351,400	13,365,500	▲ 14,100	▲ 0.1
公共下水道事業会計	10,193,900	10,532,000	▲ 338,100	▲ 3.2
合 計	194,699,300	188,486,500	6,212,800	3.3

一般会計当初予算

1 歳入

(単位：千円、%)

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
1 市 税	48,244,000	43.2	46,428,000	43.8	1,816,000	3.9
2 地 方 譲 与 税	716,000	0.6	716,000	0.7	0	0.0
3 利 子 割 交 付 金	20,000	0.0	30,000	0.0	▲ 10,000	▲ 33.3
4 配 当 割 交 付 金	250,000	0.2	200,000	0.2	50,000	25.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	200,000	0.2	200,000	0.2	0	0.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	500,000	0.5	380,000	0.4	120,000	31.6
7 地 方 消 費 税 交 付 金	7,800,000	7.0	7,200,000	6.8	600,000	8.3
8 環 境 性 能 割 交 付 金	120,000	0.1	120,000	0.1	0	0.0
9 地 方 特 例 交 付 金	440,000	0.4	380,000	0.4	60,000	15.8
10 地 方 交 付 税	4,200,000	3.8	3,900,000	3.7	300,000	7.7
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	42,000	0.0	42,000	0.0	0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	495,280	0.4	469,750	0.4	25,530	5.4
13 使 用 料 及 び 手 数 料	1,467,075	1.3	1,465,435	1.4	1,640	0.1
14 国 庫 支 出 金	20,504,780	18.3	20,772,010	19.6	▲ 267,230	▲ 1.3
15 県 支 出 金	7,394,680	6.6	7,495,660	7.1	▲ 100,980	▲ 1.3
16 財 産 収 入	85,610	0.1	81,610	0.1	4,000	4.9
17 寄 附 金	13,010	0.0	4,710	0.0	8,300	176.2
18 繰 入 金	6,942,710	6.2	3,885,371	3.7	3,057,339	78.7
19 繰 越 金	1,000,000	0.9	1,000,000	0.9	0	0.0
20 諸 収 入	3,201,055	2.9	3,007,054	2.8	194,001	6.5
21 市 債	8,163,800	7.3	8,222,400	7.7	▲ 58,600	▲ 0.7
歳入合計	111,800,000	100.0	106,000,000	100.0	5,800,000	5.5

2 歳出〔目的別〕

(単位：千円、%)

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
1 議会費	583,986	0.5	589,957	0.6	▲ 5,971	▲ 1.0
2 総務費	11,882,730	10.6	10,218,493	9.6	1,664,237	16.3
3 民生費	52,126,762	46.6	51,335,841	48.4	790,921	1.5
4 衛生費	11,374,132	10.2	10,703,219	10.1	670,913	6.3
5 労働費	69,324	0.1	71,130	0.1	▲ 1,806	▲ 2.5
6 農林水産業費	825,652	0.7	600,100	0.6	225,552	37.6
7 商工費	422,081	0.4	433,244	0.4	▲ 11,163	▲ 2.6
8 土木費	9,275,933	8.3	9,131,557	8.6	144,376	1.6
9 消防費	4,001,700	3.6	4,021,072	3.8	▲ 19,372	▲ 0.5
10 教育費	13,315,148	11.9	11,051,812	10.4	2,263,336	20.5
11 災害復旧費	10	0.0	10	0.0	0	0.0
12 公債費	7,783,532	7.0	7,697,155	7.3	86,377	1.1
13 諸支出金	19,010	0.0	26,410	0.0	▲ 7,400	▲ 28.0
14 予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0	0.0
歳出合計	111,800,000	100.0	106,000,000	100.0	5,800,000	5.5

2 歳出〔性質別〕

(単位：千円、%)

区分	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
人件費	22,147,190	19.8	22,112,190	20.8	35,000	0.2
扶助費	31,231,840	27.9	30,653,640	28.9	578,200	1.9
公債費	7,783,532	7.0	7,697,155	7.3	86,377	1.1
小計	61,162,562	54.7	60,462,985	57.0	699,577	1.2
物件費	20,794,477	18.6	18,642,234	17.6	2,152,243	11.5
維持補修費	429,060	0.4	406,500	0.4	22,560	5.5
補助費等	10,144,391	9.1	9,957,601	9.4	186,790	1.9
積立金	47,120	0.0	37,920	0.0	9,200	24.3
投資及び出資金	—	—	—	—	—	—
貸付金	123,010	0.1	124,010	0.1	▲ 1,000	▲ 0.8
繰出金	7,821,500	7.0	7,793,800	7.4	27,700	0.4
普通建設事業費	11,157,870	10.0	8,454,940	8.0	2,702,930	32.0
補助事業費	1,941,700	1.7	2,072,000	2.0	▲ 130,300	▲ 6.3
単独事業費	9,132,770	8.2	6,336,040	6.0	2,796,730	44.1
その他	83,400	0.1	46,900	0.0	36,500	77.8
災害復旧事業費	10	0.0	10	0.0	0	0.0
予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0	0.0
歳出合計	111,800,000	100.0	106,000,000	100.0	5,800,000	5.5

自主財源と依存財源

(単位：千円、%)

区分	款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
自主財源	市 税	48,244,000	43.2	46,428,000	43.8	1,816,000	3.9
	分担金及び負担金	495,280	0.4	469,750	0.4	25,530	5.4
	使用料及び手数料	1,467,075	1.3	1,465,435	1.4	1,640	0.1
	財 産 収 入	85,610	0.1	81,610	0.1	4,000	4.9
	寄 附 金	13,010	0.0	4,710	0.0	8,300	176.2
	繰 入 金	6,942,710	6.2	3,885,371	3.7	3,057,339	78.7
	繰 越 金	1,000,000	0.9	1,000,000	0.9	0	0.0
	諸 収 入	3,201,055	2.9	3,007,054	2.8	194,001	6.5
	小 計	61,448,740	55.0	56,341,930	53.1	5,106,810	9.1
依存財源	地 方 譲 与 税	716,000	0.6	716,000	0.7	0	0.0
	利子割交付金	20,000	0.0	30,000	0.0	▲ 10,000	▲ 33.3
	配当割交付金	250,000	0.2	200,000	0.2	50,000	25.0
	株式等譲渡所得割交付金	200,000	0.2	200,000	0.2	0	0.0
	法人事業税交付金	500,000	0.5	380,000	0.4	120,000	31.6
	地方消費税交付金	7,800,000	7.0	7,200,000	6.8	600,000	8.3
	環境性能割交付金	120,000	0.1	120,000	0.1	0	0.0
	地方特例交付金	440,000	0.4	380,000	0.4	60,000	15.8
	地 方 交 付 税	4,200,000	3.8	3,900,000	3.7	300,000	7.7
	交通安全対策特別交付金	42,000	0.0	42,000	0.0	0	0.0
	国 庫 支 出 金	20,504,780	18.3	20,772,010	19.6	▲ 267,230	▲ 1.3
	県 支 出 金	7,394,680	6.6	7,495,660	7.1	▲ 100,980	▲ 1.3
	市 債	8,163,800	7.3	8,222,400	7.7	▲ 58,600	▲ 0.7
小 計	50,351,260	45.0	49,658,070	46.9	693,190	1.4	
歳 入 合 計		111,800,000	100.0	106,000,000	100.0	5,800,000	5.5

債 務 負 担 行 為

事 項	期 間	限 度 額
子ども・子育て支援事業計画策定支援業務委託料	令和5年度～令和6年度	千円 10,000
(仮称)緑の森公園保育所外構工事費	令和5年度～令和6年度	150,000
橋りょう耐震化整備事業	令和5年度～令和6年度	295,000
排水機場施設改修工事費	令和5年度～令和6年度	42,000
応急対策工事費	令和5年度～令和6年度	140,000
消防指令システム設計委託料	令和5年度～令和6年度	24,000
共同消防指令センター整備事業	令和5年度～令和7年度	1,016,000
川柳小学校第三仮設教室賃借費	令和5年度～令和10年度	432,000
小中一貫校整備モニタリング業務委託料	令和5年度～令和9年度	115,000
小中一貫校整備運営費	令和5年度～令和22年度	17,400,000千円に金利変動、物価変動及び税制度の変更による増減額を加算した額
日本文化伝承の館改修工事費	令和5年度～令和6年度	27,000
移動図書館車購入費	令和5年度～令和6年度	24,000
給食センター改修工事費	令和5年度～令和6年度	62,000



市の花:キク

昭和53年11月3日制定。キク科多年草。

制定理由

- 1 一般公募の中で、草花としてのイメージが最も高い花である。
- 2 栽培もたやすく、その美しさと容姿は古くから日本人に親しまれている。

地 方 債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
庁舎整備事業	千円 34,100	普通貸借又は 証券発行	4.0%以内 (ただし、利率 見直し方式で借 り入れる資金に ついて利率の見 直しを行った後 においては、当 該見直し後の利 率)	政府資金についてはその 融資条件により、銀行そ 他の場合にはその債権 者と協定する事項によ る。ただし、市財政その 他の都合により据置期間 及び償還期限を短縮し、 もしくは繰上償還又は低 利に借り換えることがで きる。
本庁舎建設事業	1,273,400			
地区センター・公民館整備事業	68,700			
市民会館整備事業	47,500			
交流館整備事業	18,000			
障がい者施設整備事業	31,900			
老人福祉施設整備事業	210,000			
保育所整備事業	362,200			
児童館整備事業	36,700			
農業施設整備事業	28,800			
農道整備事業	12,600			
かんがい排水整備事業	70,500			
道路整備事業	377,000			
河川整備事業	426,000			
街路整備事業	139,700			
公園整備事業	450,200			
排水路整備事業	120,300			
消防施設整備事業	743,400			
科学技術体験センター整備事業	41,400			
学校施設整備事業	1,233,800			
日本文化伝承の館整備事業	8,100			
図書館整備事業	3,200			
給食センター整備事業	81,400			
体育施設整備事業	144,900			
令和5年度臨時財政対策	2,200,000			

継 続 費 の 状 況

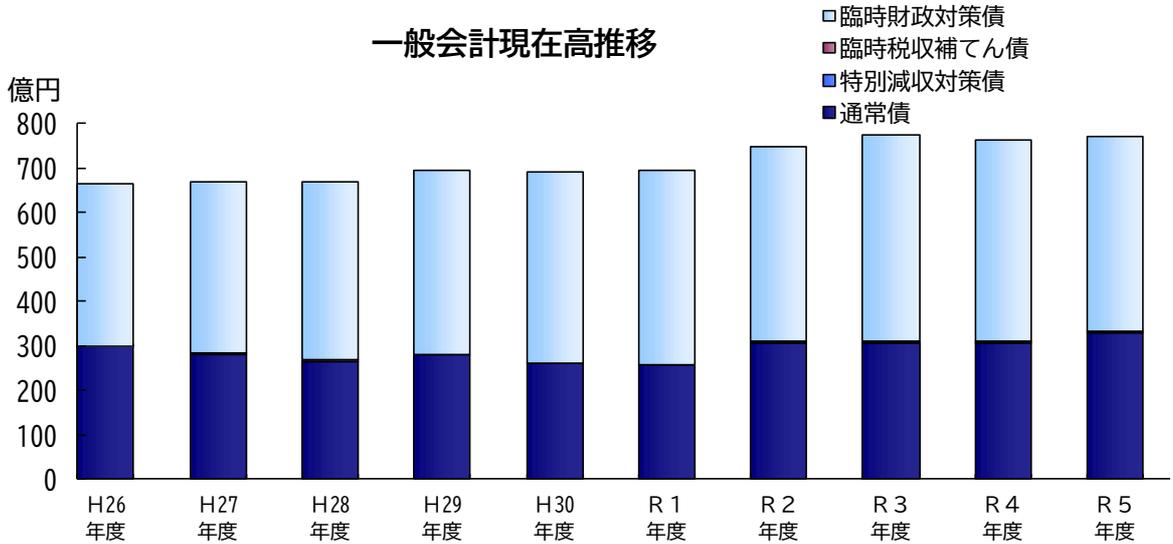
事業名	総額	年度	金額	内 訳	
				内容	金額
本庁舎建設事業	千円 8,182,000	平成30年度	千円 0	契約手続き	千円 0
		令和元年度	667,000	監理委託料 新庁舎建設工事費	24,000 643,000
		令和2年度	5,314,000	監理委託料 新庁舎建設工事費	15,000 5,299,000
		令和3年度	500,000	監理委託料 本庁舎解体工事費	15,000 485,000
		令和4年度	652,000	監理委託料 (仮称)市民協働ゾーン建設工事費	15,000 637,000
		令和5年度	1,049,000	監理委託料 (仮称)市民協働ゾーン建設工事費	7,800 1,041,200

*平成30年度12月補正予算で継続費を設定

地方債現在高の推移

一般会計の地方債現在高のうち、国の財源不足等により発行する特例債（臨時財政対策債、減収補てん債、特別減収対策債等の合計）は前年度に比べ減少していますが、道路や教育施設などの整備事業に充てる通常債は、増加しています。

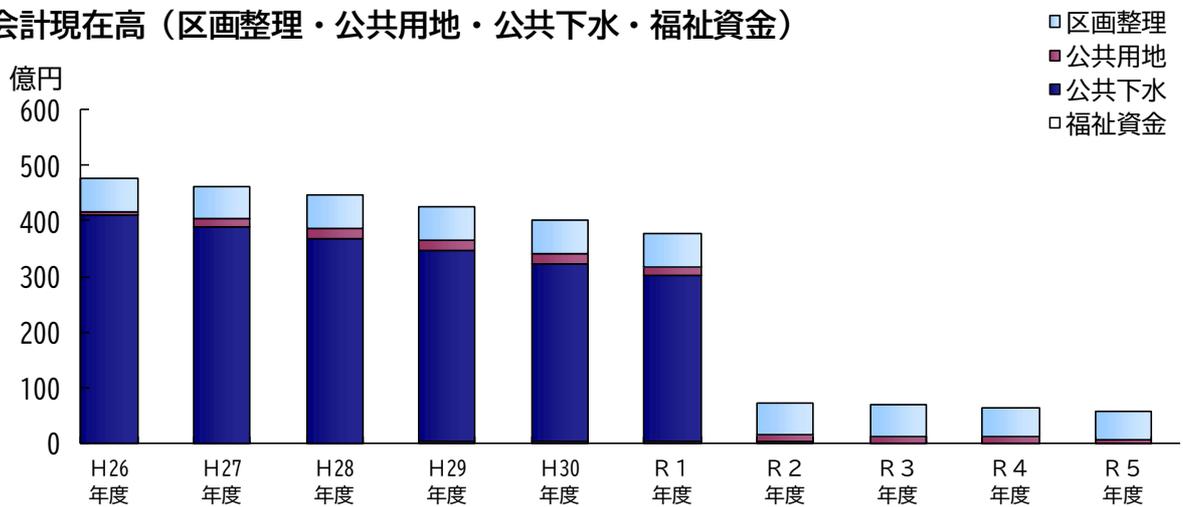
一般会計現在高推移



単位：千円

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度 (見込み)	R 5年度 (見込み)
臨時財政対策債	36,315,941	38,499,881	40,127,583	41,605,710	43,038,565	43,737,542	43,966,765	46,688,825	45,293,456	43,739,476
臨時税収補てん債	313,522	211,177	106,685	0	0	0	0	0	0	0
減税補てん債	2,709,149	2,308,158	1,900,701	1,488,237	1,128,722	838,831	606,276	413,911	259,710	142,244
減収補てん債	0	0	0	0	0	0	449,000	436,603	436,603	436,603
特別減収対策債	0	0	0	0	0	0	273,100	273,100	273,100	273,100
通常債	29,704,350	28,132,245	26,554,209	27,965,187	26,090,175	25,608,165	30,701,223	30,622,500	30,647,888	33,025,351
合計	69,042,962	69,151,461	68,689,178	71,059,134	70,257,462	70,184,538	75,996,364	78,434,939	76,910,757	77,616,774

特別会計現在高（区画整理・公共用地・公共下水・福祉資金）



単位：千円

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 1年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度 (見込み)	R 5年度 (見込み)
区画整理	5,817,607	5,882,719	5,887,580	6,117,785	6,229,012	6,132,539	5,928,326	5,622,679	5,349,060	5,178,132
公共用地	655,500	1,324,800	2,099,300	2,022,460	1,797,700	1,540,900	1,284,100	1,218,600	1,000,900	613,600
公共下水	41,145,280	39,053,568	36,657,778	34,295,493	31,901,375	29,846,493	-	-	-	-
福祉資金	-	20,000	20,000	272,889	272,889	224,745	128,196	63,834	48,231	45,431
合計	47,618,387	46,281,087	44,664,658	42,708,627	40,200,976	37,744,677	7,340,622	6,905,113	6,398,191	5,837,163

※ 公共下水道事業費特別会計は、令和2年度より、地方公営企業法の一部適用（財務適用）となったため、公営企業会計へ移行しました。



こしがや

こしがやしのよさん 2023

■発行年月	令和5年6月
■発行	越谷市
■お問い合わせ	越谷市 行財政部 財政課 〒343-8501 越谷市越ヶ谷四丁目2番1号 TEL048-963-9115(直通) FAX048-965-8028